



2回目の追加接種(通算5回目)における イモバックスポリオ[®]皮下注 接種後の注意点



以下の内容について掲載しております。

イモバックスポリオ[®]皮下注の2回目の追加接種(通算5回目)を
接種された児の保護者の方に接種後にお渡してください。

- 不活化ポリオワクチン接種後の注意点
- 不活化ポリオワクチン接種後の副反応

サノフィ株式会社



不活化ポリオワクチン接種後は 以下の点に**注意**してください



- 1 接種後30分間は、ショックやアナフィラキシーがおこることがありますので、医師とすぐ連絡が取れるようにしておきましょう。
- 2 接種後に高熱やけいれんなどの異常が出現した場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- 3 接種後1週間は体調に注意しましょう。また、接種後、腫れが目立つときや機嫌が悪くなったときなどは医師にご相談ください。
- 4 このワクチンの接種後、違う種類のワクチンを接種する場合には、6日間以上の間隔をあける必要があります。ただし、このワクチンは他のワクチンとの同時接種が可能ですので、同時接種を希望する場合には、医師にご相談ください。
- 5 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は問題ありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 6 接種当日は激しい運動はさけてください。その他はいつも通りの生活で結構です。



不活化ポリオワクチン接種後の 副反応について



不活化ポリオワクチンの主な副反応は、接種部位の赤みや腫れで、そのほか発熱が報告されています。多くの場合、**注射部位の赤みや腫れは3～4日で消失し、発熱は1～2日で下がりますが**、特に1週間は副反応の出現に注意しましょう。



医療機関名

